

発行人⇒医療法人社団
すんとおる

沼津市高沢町6-1
TEL⇒055-922-8855
URL⇒<http://www.sunto-seikai.jp>

SDGs について 理療原

皆さんこんにちは。理学療法士の原 祐紀です。

ここ数年、世界中を震撼させる出来事が立て続けに起きています。パンデミックやウクライナ侵攻。国内では円安、物価の上昇など国内外問わずニュースを見る機会がとて増えました。最近これが

私たちの生活や地球の未来はどうなるのかと考え込んでしまうこともあります。そこで今回は、SDGsと呼ばれるこの世界で暮らし続けるための開発目標について、これを機に調べてみました。

まず、この世界には貧困や紛争、気候変動、感染症など多くの問題があります。この先の未来で人類が安定して暮らしていくためには、2015年の国連サミットで「持続可能な開発目標(SDGs)」が作られました。これは2015年から2030年までの15年間にわたって行動を促すためのものです。

SDGsには「誰ひとり取り残さない」「5つのP」という考え方が



★ あります。

「誰ひとり取り残さない」とは、すべての人のために目標の達成をめざし、もともと脆弱な立場の人々に焦点をあてること。

「5つのP」とは、人間(people)、地球(planet)、豊かさ(prosperity)

★ 平和(peace)、パートナーシップ(partnership)の頭文字で、人権の尊重、天然資源の持続した管理、気候変動への対応、経済・社会・技術の進展、平和と公正で恐怖と暴力の無い世界、多様な関係者が参加可能な友好的な協力関係のことを言います。そして2つの考え方もとに17の目標と169の項目が作られました。

★ 以上のことをまとめると、世界中で起きている貧困や飢餓、有色人種や女性・子どもに対する人権問題、二酸化炭素の排出や異常気象、そして紛争や戦争など様々な課題に対して解決するため、そして一時の解決で終わらせず持続させるための開発目標なのだと思えます。

★ 日本では蛇口をひねると当たり前のように水が出ます。夜になれば明かりをつけます。夜道は明るく、歩いても襲われることはありません。食料も簡単に手に入ります。娯楽も見つけることができ、行きたい場所に行く移動ができます。普通に生活していると気づきにくいですが、世界と比べて恵まれているものを大切に、足りないと思ふもの、必要だと思ふことに改めて考えるきっかけになってくれればと思います。 終わり



6/13(月)～沼津市健康診査が始まります!!

沼津市・裾野市・長泉町・清水町の方は当院でできます!!
詳しくは職員までお気軽にどうぞ!!